

6.7 全学総決起、6.9 全大阪学生総決起の成果をふまへ

6.13 全大阪全共斗、全斗委活動者会議 (於 枚 午後6じ)

6.15 御堂筋突破示威に決起し、さらに

6.23 反安保全国統一行動、6.28 第一波文部省包囲実力

斗争を闘い抜く中で、1月佐藤訪米を阻止せよ!

大学特別立法斗争收拾路線粉碎
佐ト内閣打倒に向け、全大阪活動
者会議に結集し、大阪学生戦線
の再結集を待ちとろう。

全市大のよう学友諸君、大担当は、「改革」の提示
↓全学集会↓收拾なるコースを企図し、その端初として、六
月以降の当局の試験再開・授業再開の恫喝があった。この
よう收拾策動を粉碎すべく、六月全学ストー全学封鎖への
前段斗争として、匪共斗(共)全共斗 法斗委を中心とした
全学のヨウ部隊は、六月一日、收拾策動を粉碎、大学立法粉碎
のへ全学総決起会を、五百名の規模でかつた。
た。我々は、4日試験再開と粉碎の後に、出されてきた
たりポート方式を撤回として、行状するであろう
法斗委は、文斗委について、試験再開、授業再開、リ
ポート方式・全学集会一切の收拾策動を粉碎するに決めた。
り、無期限的文斗委執行、協議会国交実現まで斗争を継続し
はいつた。

6.7につぐ6.9には、我々は、「中教審会制化、立法粉
砕・ASPAC粉碎全大阪学生総決起集会」を提起し、市大・
法斗委 至斗連 匪共斗 近大生学スト実、工大自治会を中心
として、大手前↓自民党中部包囲デモと敢行し、扇町のASP
AC粉碎全大阪青年連集会に合流した。6.7の斗いは、我
々の隊列が、この六日斗争を闘うなかで、明確に、大阪の地に
おける学生運動の戦術的政治的勢として、登場したことを物語
るものであった。

我々は、6.7、6.9の成果を踏まえて、6.15、6.23
と戦い切るため、とりわけ、立法粉碎、当局の收拾路線粉碎、
佐ト内閣打倒を中心とするスローガンのもと、全大阪の全共斗
全学をの活動者会議で、六月十三日、五日、外大で行った。六
日は、国家権力による大学立法・科動隊の導入、常駐化の強権
的介入、大担当の「粉砕」收拾に在る動きとが呼応し、
大学斗争に、こうして極めて重大な局面である。この局面にあつて、
全共斗・全斗委の連絡・連合を課し、しながら、全大阪学生戦
線の再結集を追求すること。我々の斗争につけて、集着の課
題である。我々は、大阪に在ける学生戦線結集の中で、体制株
を求む斗争の敵対者、民権有学生連の解体しなればならぬ。
市大における各斗争と、そのもとに結集する、この学友は、全大
阪活動者会議に結集せよ。

革新グループ